



国土交通省

東北運輸局プレスリリース

令和元年11月7日
東北地方整備局
東北運輸局

《災害復旧に係る連絡調整会議開催》

三陸鉄道全線の早期運転再開に向けた 関係者会議を開催します

東北運輸局では、今般の台風19号により被災した三陸鉄道リアス線の全線運転再開に向けて、鉄道事業者と関係自治体、関係省庁が連携・調整することにより、速やかな復旧を図ることを目的として「三陸鉄道リアス線の災害復旧に係る事業間連携に関する連絡調整会議」を下記により開催します。

1. 日時 令和元年11月8日(金)13:00～14:30
2. 場所 岩手県宮古市五月町1-20
岩手県宮古地区合同庁舎 3階大会議室
3. 主な議題
 - ・被災状況の確認
 - ・早期復旧に向けた課題等の抽出
 - ・事業間連携の検討、確認等



盛土が流出した線路

○鉄道等の災害復旧に係る事業間連携に関する地方連絡調整会議について

国土交通省では、通勤・通学等地域の足としての役割を担う鉄道の早期復旧に向け、災害復旧事業及び関連する事業について、鉄道事業者及び関連する事業を施行する者が相互に連携及び協力することにより速やかな復旧を図るため、「鉄道等の災害復旧に係る事業間連携に関する連絡調整会議」を設置しており、必要に応じ各地方ブロックに「鉄道等の災害復旧に係る事業間連携に関する地方連絡調整会議」を設置し事業間調整等、必要な支援や協力を行っています。(別紙参照)

【会議構成機関】

鉄道事業者、関係自治体、国土交通省他

<取材について>

会議は非公開ですが、開会挨拶までの頭取りは可能です。

お問合せ先

東北運輸局鉄道部技術課

泉、沼倉

TEL:022-791-7528

鉄道等の災害復旧に係る事業間連携に関する連絡調整会議

(目的)

- ・被災した鉄軌道の復旧にあたり、道路や河川等の関連する事業と連携・協力することにより、速やかな復旧を図ることを目的とする。

(構成員)

- ・大臣官房技術審議官、技術審議官(鉄道)、技術調査課長
- ・水管理・国土保全局河川環境課長、防災課長
- ・道路局企画課長
- ・鉄道局施設課長
- ・鉄道事業者 ・軌道事業者

※必要に応じて、関係する地方公共団体等の出席を求めることができる。



平成30年7月豪雨災害により被災した鉄道の復旧に関する連絡調整会議

本省

鉄道等の災害復旧に係る事業間連携に関する地方連絡調整会議

(目的)

- ・被災した鉄軌道の復旧にあたり、現地の状況等を踏まえ、関連する事業と連携・協力することにより、速やかな復旧を図ることを目的とする。

※必要に応じて、関係する地方公共団体等の出席を求めることができる。

(構成員)

- ・地方整備局統括防災官、企画部長、河川部長、道路部長
- ・地方運輸局鉄道部長
- ・北海道開発局事業振興部防災課長
- ・北海道開発局開発監理部開発調整課長
- ・北海道開発局建設部河川管理課長、道路計画課長
- ・沖縄総合事務局開発建設部長、企画調整官、技術管理官
- ・沖縄総合事務局運輸部長、保安運行監理官
- ・鉄道事業者 ・軌道事業者

【参考】

復旧時期の前倒しの実績
(平成30年7月豪雨)

・JR呉線(呉・坂間) 11月中 → 9月9日
・JR山陽線(三原・白市間) 11月中 → 9月30日

・JR山陽線(柳井・下松間) 9月末 → 9月9日
・JR予讃線(卯之町・宇和島間) 9月中 → 9月13日